

OH!海土 活動報告

(第6号 2009年春版)

編集 薦田 光郎(幹事長/土木 52)
石原 正人(企画 /土木 54)
香川 涼子(企画 /環建 14)

2009年5月30日発行

支部長から 萩原 利宥(土木45)



関東支部の皆様には、日頃から同窓会の活動にご理解とご協力をいただき誠に有難うございます。土木海洋会はご存知のように、本部と愛媛、中国、近畿、関東の各支部に分かれて活動しており、各支部の支部長が本部の副会長を兼任しています。本部は、主に同窓会費の徴収と名簿の発行を、また各支部は、その地域に就職した卒業生が中心となり、それぞれ独自に活動を行っています。

土木海洋会も結成10年を過ぎたあたりから、問題点が少しづつ見られるようになった感じがします。まず本部関係では、①徴収する会費の減少、②個人情報保護法に絡む名簿の発行、③各支部間での活動状況のギャップ(差異)、また支部関係では、①参加者人数の減少、②連絡網の整備不足(連絡しても音信不通、通じて返信がない等)、③支部活動費の不足、等々です。

同窓会費減少の件は、支部の活動費の不足にも直結していますが、将来の同窓会の資金計画にも関係する深刻な問題です。同窓会の活動に参加する人達が少ない現状を考えれば、ただ単に会費徴収用紙を送付しただけでは解決しない問題です。名簿の発行も会費を増やし、会員の現状を知らせる情報としても有効な手段の一つではありますが、個人情報保護法が制定している現状を考えれば、慎重にならざるを得ません。各支部間での活動状況のギャップ(差異)を解決するためにも、まず本部と各支部がスクラムを組み、総会以外に、例えば「(仮称)支部長・幹事長会議」を開催(1回程度/年)し、懸案の課題や対応策を話し合い、共通認識の基に具体的な行動に移してゆくことが重要であると考えます。

関東支部では、幹事長を先頭に、名簿管理および案内状発信担当、レクレーション担当、支部ニュース編集担当を決め、組織的に活動できる体制をとっています。最近の状況では、定年退職された先輩たちがあまり顔を見せられなくなった反面、若い人達が参加してくれるようになり、参加人数の減少に歯止めがかかり増加傾向になりつつあります。

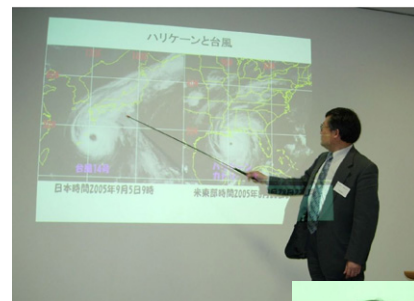
これからも皆様と共通認識をもちながら活動し、同窓会活動がますます盛り上がりゆくことを期待しております。

平成21年度新年会の報告 H21.01.17(土)

関東支部新年会を1月17日(土)にキャンパス・イノベーション・センター(CIC)において、総勢27名の参加を得て開催しました。

当日は、気象予報士の宇都宮好博様(海洋63年院卒、工学博士)より「最近の気象について」と題して講演して頂きました。昨年の都内での下水道工事事故の事例はじめ大変興味深いお話でした。この場をお借りして改めて御礼申し上げます。

写真を見てもわかりますように、今年の新年会は女性の参加が多くあったこと、二次会からは愛大から京都の大学へ転校した岡田さんの参加(当然、関東支部メンバーとして迎えました)や現役学生の飛び入り参加など、例年以上に印象深い会になりました。



◇二次会(居酒屋『藩』)



学生懇親会の報告 H21.01.17(土)

関東支部の新年会に引き続いて、就職活動の学生約70名と愛大全学OB総勢52名の参加を得て懇親会が持たれました。学生たちの熱気溢れる就職活動にOB皆さんも真剣にアドバイスを送っていました。急激な経済環境の悪化で今年の学生は大変だと思いますが、無事就職先が決まるよう祈っております。

なお、会場には愛媛県西予市(旧久万町)出身の元玉春日関(楯山(たてやま)親方襲名)が引退の挨拶と引退相撲の案内に見えられました。



第18回クラブOH!海土 懇親ゴルフ大会の報告 (H21.4.18(土) 勝沼ゴルフコース)

4月18日(土)、絶好のゴルフ日和のもと第18回目を迎えましたクラブOH!海土懇親ゴルフ大会が山梨県の勝沼ゴルフコースで開催されました。

年々平均年齢の上がる中、10名での競技となり、結果は地元開催の利を活かした海洋54年卒の岩崎さんが優勝されました。

次回は今年の秋に開催を予定しており、バスツアー等のアイデアも含めて皆さんが参加しやすい企画を考案中です。多数の方のご参加をお待ちしております。

[連絡・問合せ先] 三井造船(株) 黒坂(海洋57)

電話: 03-5202-3909, E-mail: kurosaka@mes.co.jp)



校友会・工業会便り 有次 隆(土木51)

~ 校友会こぼれ話 ~

4月12日(日)に医学部のオープンセミナーがCI Cで開催されました。

私は観客動員のためのサクラとして動員されましたが、受付で土木海洋会の岩崎さんにばったり出会いました。やはりサクラ要員かと思いましたが、彼は本職の勉強のために来ていたのです。(考えてみれば、岩崎さんの職業は土木海洋のクラスよりはるかに医学部の方が近いのです。)

医者の先生方と知り合いになっておれば何かと便利だろうと、上席の偉そうな先生たちに名刺を配っていたら「有次先輩ではないですか!」といきなり声を掛けられました。彼のネームプレートには「付属病院センター長教授」という、人を威圧する肩書きが書いてありましたが、目を顔に向けるとそこには懐かしい空手部の後輩の顔がありました。あのおっちょこちょいの後輩が今を時めく医学部の教授とは……おもわずのけぞってしまいました。

偉い先生であるなら、きっと岩崎さんも利用し甲斐があるだろうと彼を連れて行ったところ

岩崎「何だ高田じゃないか!」

高田「岩崎か!」

岩崎「そんなに太ってはいは判らんわな~」

高田「そんなにハゲてちゃ判らん」……後は永遠に続く昔話です。

学生時代に知り合いだったらいいのです。

しゃべる人は一人もないだろうと思っていた他学部のセミナーで思わぬ出会いがあったと言ううそみたいな話でした。

お便り紹介

～さった峠・ハイキング～ 飯田 哲廣（土木 41）

2008年12月23日、東海道五十三次の興津宿・由比宿の間にある「さった峠」に。最寄り駅は、東海道線興津駅から始まる。

さった峠越えの道は、江戸時代には3つあった。江戸時代以前は潮が引いたときに波うち際を駆け抜けるしか方法がなく、これを「下道」といった。明暦元年(1655)に朝鮮通信使のために崖に道を切れ開き、これを「中道」といった。その後内陸から山中に道をつけ、これを「上道」とした。下道→中道→上道の順で利用されてきたが、幕末の安政の地震で海岸が隆起し、人々は再び下道を利用して興津一由比間を往来するようになった。

今日は天気もいいので、最初から海を眺められる中道を目指すことにした。

興津東町の標識に沿い、中道の「さった峠」を目指す。舗装された坂を越え、墓地の中を通り峠道に。山道の階段を上ると、目の前が急に明るくなり、全部が紺碧の駿河湾となった。ある程度予想していたがここまで見事に眺めが変わる峠というのも素晴らしい。潮の香りをかきながら、ひたすら階段を上っていく。ほどなく峠に到着。

峠には多くの案内板が立ち並び、ボトルの水を口に含んでベンチに座り、青一色の海を。

峠を下る。なおも下っていくと「展望台」が。

登ってみると国道1号線、東名高速道路、そして東海道線が一箇所に固まっていて、まさに日本の動脈だ。そして遠くに秀峰「富士山」が、日本を象徴する風景が。

また、みかん畑に「富士山」が、これは冬の風物詩。なおも下り、一路由比駅に。

天気もよく、秀峰「日本一の富士山」を見ることができ、一日を有意義に過ごすことができた。

※由比漁港にある売店の「桜海老」の「かき揚げ丼」は、安くて美味しかったよ。一度食べてみたら。



『展望台』からの眺望 左より
東海道線、国道1号線、東名高速道路



さった峠



みかん畑越しの富士山

～ウォン安！買い物三昧の韓国旅行へ！！～ 岡田 圭子（環建 06）

みなさま、はじめまして。環建 06 の仲間の岡田です。ご存知のとおり、ウォンの大暴落から韓国旅行が大人気！というわけで、私もいざ韓国へ！！

成田 20 時 50 分発のアシアナ航空に乗れば、たったの 2 時間半でエステに、焼肉に、買い物三昧だあー！！ と、思いきや・・・

定刻を過ぎても搭乗が始まりません・・・よくあることよ と大きな心で待っていましたが、結局仁川空港の強風のためにその日は飛ばないことになり、私たちは成田で一泊することになりました。



買い物三昧！！
ウォン安の効果はテキメン！ブランド品も 20～30% オフで買えます。



韓国の緑色って特徴的ですよ



63ビル 59階からの夜景



韓国最古の宮殿 景福宮

そもそも強行スケジュールだったのに 12 時間も成田でロスするなんてかなりの想定外です。

しかしながら、トラブルも旅の醍醐味！気分を入れ替え、飛行機を降りるやいなやバスへダッシュ！

ホテルに荷物を置き一の、皮製品のオーダーをしにいき一の、明洞の韓国コスメを両手いっぱい買い、お目当てのソルロンタンで一休み。

(ソルロンタンは牛を骨ごと白濁するまで煮込んだスープです)

初のソルロンタンはめっちゃ旨！激安の約 240 円。

韓国はタクシーも初乗り約 120 円。地下鉄は均一約 60 円！

交通網を旨く利用すれば結構効率よくまわれます。

トラブルから始まった旅でしたがとても充実の旅でした。

パワフルなお隣の国、韓国。食も、美も、癒しも お得に堪能できます！

みなさまも 30 時間あれば韓国に行ってみてください。楽しいですよ！！

韓国もいいけど・・・ゴールデンウィークは **三越本店へ！** ☆

News

溝端先生から高齢者の運転免許の更新についてホットな情報を頂きましたので紹介します。

～ 高齢者講習が変わります～ (財)東京都老人総合研究所 溝端光雄 (土木院 52)

今年の6月頃には、マスコミを中心に、年齢差別だとか、判定方法におけるX(時間の見当識)の検査を「毎日が日曜日のご高齢の皆さんに課すことが如何ほどの意味があるか」などの批判が叫ばれると思われます。しかしながら、活老生活の維持に必要なことは自動車の運転自体でしょうか。会員やご家族の皆様にとって、本当に必要なことは、運転を断念した後の、お買い物や通院などの際に利用できる移動手段の確保のほうです。地球環境にも優しく、LOHASな移動手段としての、電動のアシスト自転車や電動の4輪車の価値を見直して頂いて、無理をされないで、適切な時期に乗り換えをご検討頂ければ幸いです。

『別紙』に講習予備検査の検査内容、判定方法を掲載しましたのでお試しください。



お知らせ

～ 大学人事異動～

4月1日付で下記の人事異動がありましたのでお知らせします。

- 岡村未対准教授が教授に昇進されました。
- 二神透講師が准教授に昇進されました。
(二神先生はメディアセンタ所属です)

～ 関東支部総会(予定)～

関東支部の総会を例年通り下記のように開催する予定です。皆様のスケジュール確保をお願いします。

- 日程: 2009年7月18日(土)・・・3連休の初日です。
 - 場所: キャンパス・イノベーション・センター(CIC)
- ※今年には支部長と副支部長の定期交代の年となっていますので、慰労を兼ねて皆様是非ご出席お願い致します。

編集後記

4月末に発行する予定があつという間に連休に突入し、気がつくと一月遅れの発行となってしまいました。早々にお便りを頂いた皆様、少し時期はずれになってすみません。これに懲りずにいろいろな情報や記事をお願い致します。





75歳以上で、運転免許をお持ちの会員の皆様へ
情報提供 溝端(院52卒)

最新ニュース：高齢者講習の変更
＜世界初の講習予備検査が導入されます＞
(今年の6月1日から施行)

※事情説明

高速道路等を逆走されたりなどの事故によって、ご本人やお相手がお亡くなりになるケースが散見されることから、道路交通の安全確保のために導入された問診で、以下の3つの質問から構成されています。マスコミの一部には、高齢者いじめではないかとの批判もごさいますが、会員の皆様には、第三者の視点からの本検査を受けて、安心・安全な運転を続けて下さい。

検査1 (X点)

今年は何年ですか？ (60)
今月は何月ですか？ (30)
今日は何日ですか？ (15)
今日は何曜日ですか？ (3)
今は何時何分ですか？ (5)
※正答なら0点、ずれると加点される。()内は最大点数。

検査2 (Y点)

16種類のイラストを全てみた後で、そのイラストがない状態で、「果物のイラストがありました、それは何でしたか」と問われ、お答え頂く検査
※全て思い出すことができれば16点。

検査3 (Z点)

・時計の文字盤を、この白紙に描いて下さい
・その後で、10時10分を示す時計の長針と短針を書き入れて下さい
※全て適切なら7点

※判定の流れと判定方法について

前のページに挙げた質の異なる3つの質問に対して、皆様から頂くご回答に応じて、運転が危ないかが判定されます。この判定は、皆さんの先の3質問に対する各得点(X、Y、Z)を用いて、以下の判定式で計算される総合点数(T)により行われます。

そして、この方法で運転が危ないと判定される方は総合点数(T)が36点以上の方で、その方には、高齢者講習の終了後に、病院の専門医による診断書の提出(臨時適性検査)が求められ、その結果に応じて、ご本人やご家族と相談しながら免許の可否が判断されることとなります。

$$\text{判定式 } T = 7.73 + 0.64 X - 0.52 Y - 0.32 Z$$

計算事例) ※前ページの3質問の枠内に示した配点(青字部分)を参照
仮に、Aさんが、年数を6年(1年のズレで10点)、月をふた月(ひと月で5点)、間違えて、後は全て正解なら、 $X=60+10=70$ 点、 $Y=16$ 点、 $Z=7$ 点となり、 $T=42.1$ 。この方は、後日、臨時適性検査となります。

★要は、上記の判定式から分かるように、時間の見当識の検査で、年号や何月かを間違えると、配点の大きなXの点数が大きくなり、後の記憶検査(Y)や時計描画(Z)が全て正解でも、臨時適性検査になるということ。